



撮影：前島吉裕

グランシップ20周年記念 グランシップ静岡能 能楽入門公演 新時代「令和」を寿ぐ、祝言曲をたっぷり

20周年を迎えるグランシップでは、開館当初から静岡にゆかりの深い能楽に向き合い、継続的に取り組んでいます。また、2020年に向けて「日本を知ろう」をテーマに、日本の伝統芸能の魅力を改めてご紹介しています。文楽に注目した昨年度に続き、今年度は能楽にスポットを当て、多彩な公演を開催。今回の能楽入門公演では、初めての方にもわかりやすい解説に加え、「令和」という新しい時代にふさわしい演目を特別にお届けします。「一人翁」は、観世流山階家ならではの特別な演目で、神事のような神聖な空気に包まれます。また、長寿や夫婦円満の願いが込められた、代表的な祝言曲「高砂」を半能で上演。シテは今年二十歳の二十六世宗家観世清和師の嫡男・観世三郎太さん。能楽界の次世代を担う若い世代の活躍に、期待が高まります。

ロビーでは能面を実際に手に取ることができる能面体験コーナーや、これまでグランシップが取り組んで

きた能楽公演の足跡を紹介するパネル展示も予定していますので、あわせてお楽しみください。

能楽入門公演は、お手頃な価格で能楽に触れることのできる貴重な機会。初めての方にも大変好評です。お気軽に参加してみませんか。



山階彌右衛門



観世三郎太

グランシップ20周年記念 グランシップ静岡能 能楽入門公演

9/7(土) 14:00~

■中ホール・大地 1,000円 友の会先行販売 5/26(日)~6/1(土) 一般発売 6/2(日)~

演目/「一人翁」山階彌右衛門、半能「高砂」観世三郎太 ほか

能の始祖の人生最後の舞台、静岡

能を大成した観阿弥は、駿河の静岡浅間神社で能を演じた後に亡くなっています。能の奉納は、寺社の落成祝いなど特別な儀式に行われます。今回は新時代を祝う舞台。観阿弥・世阿弥を祖とする観世流が荘重に、そして、華やかにお届けします。



グランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2019 県内精鋭9バンドの 熱いグルーブに酔いしれよう!

毎年、多くの方が心待ちにされているビッグバンドジャズの祭典。11回目の今回は、初登場を含む県内精鋭9バンドが個性豊かなステージを繰り広げます。生演奏ならではの音の重なりや照明に彩られたその日にしか味わえないステージ、出演者ももちろん、客席も巻き込むグルーブ感、大空間で起きる化学反応が醍醐味です。

さらに、ゲストにもご注目! 静岡市出身のジャズシンガー・ウィリアムス浩子さんをお迎えし、3バンドとのコラボレーションを披露します。作編曲家・服部克久氏が、「最高のエンジン」を積んだロールスロイスが時速100kmで優雅に走るよこと絶賛するウィリアムス浩子さんの歌声と、ビッグバンドとの共演に酔いしれましょう。

会場内には、人気の「楽器体験コーナー」や「キッズエリア」があり、お子さま連れにもオススメ。開演中、自由に入退場でき、ドリンクやフー

ドもお楽しみいただけます(有料)。楽器演奏経験のある方は「ジャズクリニック」で腕を磨いてみては、一流のプロ奏者から3日間手ほどきを受け、「グランシップクリニックオーケストラ」としてオーブニングアクトを飾りましょう。「ジャズクリニック」の応募は6月30日(日)まで!



グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2019

8/11(日・祝) 14:00~18:30(入退場自由) ■大ホール・海 前売500円(当日700円) ※小学生以下無料 前売券販売 6/23(日)~

出演:飯田英憲とフレッシュメンジャズオーケストラ、ザ・スイング・ハード・オーケストラ、静岡大学スタンダードハーモニージャズオーケストラ、ジャズ・リバーズ・オーケストラ、スーパー・プラス・オーケストラ、TAKE HEART BEAT、浜松スイングバンド、浜松リハーサル・ジャズ・オーケストラ、Red Spicy Big Band ※順不同
〈オープニングアクト〉グランシップクリニックオーケストラ(ジャズクリニック受講生) 指揮:奥田「スインギー」英人

ヴォーカルとの化学反応にもご注目を

サクソ、トランペット、トロンボーン…、楽器同士の掛け合いや重なりを楽しめるビッグバンド。そこに「声の楽器」ヴォーカルが加わると、人の温かみのある響きが混ざり合い、フレッシュな感動が生まれます。今回は静岡が生んだ歌姫・ウィリアムス浩子さんがゲスト出演。静岡の小さなジャズバーから日本を代表する歌姫へ成長した魅惑の歌声をお聴き逃しなく!